

4/18 朝日

社会保障会議 メンバー発表

西村康稔経済再生相は17日の閣議後の記者会見で、年金制度や介護保険制度の改革を議論する「全世代型社会保障検討会議」の構成メンバーを発表した。安倍晋三首相が議長を務め、麻生太郎財務相や菅義偉官房長官ら閣僚7人のほか、中西宏明経団連会長、清家篤

- ・前慶應義塾長ら有識者9人が参加する。

第1回の会議は週内に開く予定。高齢者の就労拡大や医療や介護の負担のあり方などを議論し、年末に中間報告、来年夏に最終報告をまとめる。社会保障給付費が膨らみ続ける中、国民の負担増や給付削減など

「痛み」を伴う改革に踏み込むかどうかが焦点だ。

有識者は、経済財政諮問会議や社会保障制度改革推進会議、労働政策審議会など政府内にある既存の会議の委員を任命した。中西経団連会長のほか桜田謙悟経

2人にじびつた。
麻生財務相は同日の閣議後の会見で、社会保障を支えるためのさらなる消費増税の必要性を今回の会議で論点にするかどうかを問われ、「今の段階で考えていな

い」と述べ、当面は消費税率10%超への引き上げは議題にしない考え方を示した。

入らなかつた。女性の委員は、高市早苗総務相と翁百合日本総合研究所理事長の